



社協だより

101号

平成17年12月1日

発行
社会福祉法人
宗像市社会福祉協議会

〒811-3437 宗像市久原180
メイトム宗像2階
TEL 0940-37-1300

生涯学習としての 福祉教育の実現をめざして

福祉教育推進計画策定中

社会福祉協議会（秋山晴子会長）では、平成18年度から同22年度まで（5カ年度）の福祉教育の基本方針や実施方法を定める「福祉教育推進計画」を策定しています。

福祉教育の未来を議論

10月25日、第3回福祉教育推進計画策定委員会（山崎安則委員長）が、メイトム宗像において開催され、宗像市の福祉教育の現状や課題、方向性等について積極的な協議が行われました。

8月17日に第1回を開催し、平成18年3月の計画策定完了をもって策定委員会は終了する予定です。

毎回盛んな意見が交換され、各委員の福祉教育に対する思いや真剣さが伝わってきました。

福祉教育

推進計画とは

本会は、第2次地域福祉活動計画（以下「第2次計画」）を今年4月に策定しました。



計画の基本方針について真剣に検討する委員会

今回策定する福祉教育推進計画は、第2次計画に定められた「共生のための福祉教育」を推進するための活動計画です。

すでに計画の概要、基本構想、基本計画まで策定作業が終わっています。

現在、「基本構想」の基本方針に基づく「基本計画」と「実施計画」を策定中です。現在策定中の計画については、今後社協だよりにて適宜経過を報告します。



まつりの中で人気の体力年齢測定コーナー（バランス測定器）

ゆづりづらまじり in 玄海を開催

健康・福祉・地域をテーマに

10月30日、市保健福祉会館「ゆづりづらまじり」で、「広がる健康・福祉・地域の輪」をテーマに「ゆづりづらまじりin玄海」を開催しました。

9時の開会を合図に「健康ウォーク2005」がスタート、さわやかな秋空のもと、神湊地区の海岸線をウォーキングし、地元ならではのコースを楽しみました。また、会場では、体力年齢測定や骨密度測定などの「あなたの健康度チェックコーナー」や、高野山慈明院の吉

市民とともに創造する 福祉の里づくりプラン(3)

第2次地域福祉活動計画書ダイジェスト

今回は、7つの柱のうち「4 協働の場づくりのための連絡調整機能の強化」と「5 利用者本位の福祉サービス供給体制の強化」をご紹介します。

4 協働の場づくりのための連絡調整機能の強化

社会福祉協議会は、福祉行政部門や宗像市民生委員児童委員協議会、宗像市福祉ボランティア活動連絡協議会、宗像市地区福祉会連絡協議会等の地域福祉関係者と、今まで連携強化を行ってきました。しかしながら、社会福祉法の改正で、地域福祉を推進する者として、「地域住民」と「社会福祉に関する活動を行う者」が新たに規定されました。社会福祉協議会が地域福祉を推進する上で、連携強化を図る必要がある団体はNPO法人等を含め、今後増えることとなります。

しかも、単に事務的な連携・連絡調整ではなく、地域福祉を具体的に推進するための協働活動を、社会福祉協議会が中心となり積極的に持つて行うという内容的にも質的にもより高度な連携・連絡調整を推進します。

5 利用者本位の福祉サービス供給体制の強化

社会福祉協議会は、介護保険事業と障害者の支援費制度による訪問介護事業や居宅介護支援事業を行っています。

基本構想

協働の場づくりのための連絡調整機能の強化

基本計画

- 宗像市や関係団体、関係機関との連携強化
- 協働のための福祉情報の把握と共有

実施計画

- 宗像市や関係団体、関係機関との連携強化
- 協働のための福祉情報の把握と共有

これらの福祉サービス事業を提供していく上で、社会福祉協議会の極めて高い公共性を考慮し、事業を進めることが重要だと考えます。利用者の自己決定と自己選択を尊重し、利用者本位の質の高い福祉サービスの供給体制を整備することで、利用者の地域における生活の維持や自立を図ります。そのため利用者への日常生活の維持を支援できる質の高いサービスの提供と、それを可能とする人材の確保を図ります。

基本構想

利用者本位の福祉サービス供給体制の強化

基本計画

- 市民生活安定のための相談事業強化
- 介護保険事業の充実・強化
- 受託事業の効果的な運営
- 在宅福祉サービス事業の充実
- 新規福祉サービスの検討と実施
- 地域福祉権利擁護事業の強化と成年後見制度への取り組みの強化

実施計画

- 市民生活安定のための相談事業強化
- 居宅介護支援部門の充実
- 訪問介護部門の充実
- 合併後の大島地区の介護保険事業の充実
- 障害児通園施設「のぞみ園」の充実・強化
- 障害者生活支援センターの充実・強化
- 生活福祉資金の適正な運用
- 移送サービス事業の充実・強化
- スマイルハート事業の充実
- 小規模多機能施設の調査研究の実施
- 子育て支援事業の支援強化
- 新しい福祉問題の調査研究
- 地域福祉権利擁護事業の充実・強化
- 成年後見制度への取り組みの強化

やすらぎのひと時を満喫

宗像市在宅介護者の会「リフレッシュ」事業

11月10、11日、宗像市在宅介護者の会「ひまわり」（渋谷美恵子会長）のリフレッシュ事業が行われました。参加者は、在宅介護者23名。一行は、ハウステンボス（長崎県佐世保市）を訪れ、まず全体会議で現在介護者のおかれている状況の改善方法や、会員の個別の問題について対策を検討しました。その後、園内散策や買物、夕食会、周辺散策など思いのままの2日間を過ごしました。今回、天候には恵ま



ハウステンボスでオランダ情緒を楽しむ参加者

地域で支えあう温かいお正月

～歳末たすけあい募金はじまる～

今年も12月1日から「歳末たすけあい募金」がはじまりました。

すでにNHK等のテレビ放送で、募金協力の呼びかけが行われています。

この募金は、「援助の必要な低所得世帯等の人々が、地域のみさんの協力により、少しでも安心して新たな年を迎えることができるように」との目的で、民生・児童委員の協力により実施しています。

昨年、みなさんからいただいた浄財は、低所得世帯やその世帯等の人々を援助する地区福祉会、障害者施設等の入所者に配分され、大変喜ばれました。

長引く不況の折、何かと出費多大の時期ではございますが、今年もみなさんのご協力をよろしくお願ひします。

福祉会活動紹介

東郷地区福祉会県外先進地研修

「佐方地区社協のサロンに学ぶ」

10月24日、東郷地区福祉会（沖宗利会長）が広島県廿日市市の佐方地区社会福祉協議会（住川雅由会長）を訪れ、小地域での福祉活動について情報交流会を持ちました。参加者は16人。

情報交流会は、まず同地区社会福祉協議会が主催する「いきいきふれあいサロン」の参加者との交流を主として行われました。

「いきいきふれあいサロン」では、ボランティアによる楽器演奏が披露されました。ハーモニカの演奏では、みんなで懐かしい歌を歌い、愉快で楽しいひと時を過ごしました。



佐方地区社協住川会長の説明を熱心に聞く東郷地区福祉会役員

ンをはじめ、さまざまな小地域福祉活動の実際」について説明を受けました。

研修の中で住川会長は「地域の中でのかきつけ作りが大事です。これによって活動の流れが生まれてきます」と話してくれました。

10年後、20年後の地域を考えて

東郷地区には、各行政区に区福祉会があります。区福祉会

笑顔いっぱい風船バレー

11月6日、障害者生活支援センターは、ゆうゆうぶらぶらで障害がある人やその家族と地域の人々による風船バレーを行いました。

同センターでは、障害がある人と市民との交流を深めるため、ピアサポーター（障害のある相談員）が風船バレーの企画・準備・進行を行いました。



風船バレーを楽しむ参加者

今回の風船バレーは、市のルックルック講座を利用して行ったもので、約20人の参加がありました。

参加者には、下半身や耳に障害がある人などさまざまなことができるルールを独自に用意し、全員が楽しく参加することができました。

参加者からは、「久しぶりに体を動かし、楽しむことができた。ストレス解消ができたよ」と好評でした。

ピアサポーターは来年1月と3月にも障害がある人と地域の人々が楽しく交流できる事業を予定しています。

今回の事業の詳しい内容については同センターへお問い合わせください。

ボランティアセンター通信

土曜日は、祝日を除く
午前8時30分～午後5時
☎ (37) 4100
ファックス (37) 4101

施設訪問ボランティア「マーガレット」メンバー大募集!

施設訪問ボランティア「マーガレット」(藤井千賀子代表)は、主に市内の高齢者介護・知的障害者施設を訪し、入所者への声かけや施設での催し物の手伝いをしていくボランティアグループです。

「自分ができるところを気負わず、無理なく」をモットーに、市内に限らず幅広い活動を行っています。

ボランティア活動のほか、グループ内研修をするなど、みんなが楽しみながら活動しています。

移送サービス 養成講座参加者募集

ボランティアセンターでは、車いすを利用している人に対し、車いすの乗り込みの車両の貸し出しを行っています。

また、運転者が確保できない時は、運転ボランティアを調整して移送サービス利用につなげています。現在28人が運転ボランティアとして登録し活躍しています。

今回、より多くの人に運転ボランティアとして活躍してもらうために養成講座を実施します。

みなさんも運転ボランティアとして活動してみませんか？

性別、年齢は問いません。普通自動車免許をお持ちの人であれば、どなたでもできるボランティア活動です。ぜひご参加下さい。

日(水コース) 平成18年1月11日(水) 10時～16時
(木コース) 平成18年1月12日(木) 10時～16時

会場：メイトム宗像内会議室など

対普通自動車免許所持者参加後運転ボランティアとして活動できる人

内車いす移送車の操作実習など

定各コース10名(定員になり次第締切)

料1000円

締平成18年1月5日(木)

申同センター



市内の障害者福祉施設で餅つきを手伝う「マーガレット」の会員

ファックス番号が変わりました

10月14日から「居宅介護支援係」と「宗像市障害者生活支援センター」のファックス番号が変わりました。

- 居宅介護支援係 (34) 2412
- 宗像市障害者生活支援センター (37) 1393

寄付

ありがとうございます

【香典返し】(敬称略)

- ・花田八嗣 (田野)
- ・森田考一 (日の里)
- ・(故) 酒井アヤ子 (石丸)
- ・(故) 内田久子 (平井)
- ・力丸成章 (田野)
- ・(故) 山田保久 (三郎丸)
- ・山下辰美 (地島)
- ・(故) 石松和平 (吉留)
- ・鮎川サヨ (稲元)
- ・菊田鈴雄 (久原)
- ・(故) 森田登 (赤間)
- ・西兵二 (ひかりヶ丘)
- ・山田弘俊 (曲)
- ・(故) 松本雄貴 (城ヶ谷)
- ・薄岩雄 (河東)
- ・(故) 奥野健次 (朝町)
- ・野口正勝 (富地原)
- ・(故) 真武巖 (土穴)
- ・(故) 畑瀬ニ子 (城南ヶ丘)
- ・(故) 古川芳子 (自由ヶ丘)
- ・(故) 鬼尾良一 (大井)
- ・中村廣美 (吉田)
- ・篠塚靖夫 (自由ヶ丘)
- ・稲葉良弘 (日の里)
- ・(故) 瀬戸山昭司 (大谷)
- ・中山輝茂 (大井)
- ・菊原俊子 (日の里)
- ・(故) 花田義臣 (村山田)
- ・(故) 磯部順市 (神湊)
- ・井上啓子 (広陵台)
- ・渡邊白百合 (稲元)
- ・末弘之 (武丸)
- ・松田淳治 (自由ヶ丘)
- ・沖野松江 (神湊)
- ・(故) 上村敏雄 (大井台)
- ・(故) 須河内薫 (池田)
- ・佐藤伸次 (大島)
- ・古賀美代子 (自由ヶ丘)
- ・縄田ワカコ (鐘崎)
- ・【一般寄付】(敬称略)
- ・特別養護老人ホーム わかば苑 (土穴)
- ・上田典子 (土穴)
- ・宗像女声合唱団
- ・宗像秋桜会
- ・(株)長沢企画 (平成17年10月31日受付分迄)

社会福祉法人 宗像市社会福祉協議会

- 宗像市久原180番地 メイトム宗像内 ☎ (37) 1300
- 玄海支所 宗像市神湊118番地の4 ゆうゆうつばらぎ内 ☎ (34) 6008
- 大島支所 宗像市大島1809番地の32 ふれ愛センター内 ☎ (72) 2294
- ホームページアドレス <http://syakyo.munakata.com/>